



絆

KIZUNA

YAMAMOTO INDUSTRIES Co., Ltd.
Company Newsletter

山本産業(株) 社内報

きずな

2020.1.1

Vol.10

ONE TEAM



Colorful

ようこそ! モノづくりの現場へ

Workers!



2020

新年あけまして

おめでたいいざいざあす

皆さまのお陰をもちまして、無事に新年を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。

私が社長に就任して早10年、山本産業は「人を財として、顧客に満足いただける優れた価値を提供し、顧客と社会に貢献する」を経営理念とし、『愛と思いやり』に満ちあふれた世界一しあわせな会社』をビジョンに掲げてまいりました。また従業員をはじめ、お取引先の皆さまのご尽力、ご理解をいただいた結果、業績も順調に推移し、心より感謝しております。

今後さらにスピードを上げ、変化していく社会情勢に対応していくために、当社では一昨年よりいくつかの重要テーマに取り組んでまいりました。

まず一つ目は2018年新設された岩出工場の安定稼働です。岩出工場では未経験者でも働きやすい職場を目指し、環境改善や作業負荷軽減のモデル職

場として、設備の導入などを行っていきます。直近ではバキュームハンドを用いた、重量物の運搬負荷軽減を試験的に実施しています。

二つ目はシニア雇用の促進です。現在従業員約840名在籍の内、約15%が60歳以上で、その皆さんが現場最前線で活躍してくれています。今後さらに増えるであろう、シニアの方々にとっても働きやすい会社を目指し、具体的な制度づくりに向けた検討を進めているところです。

三つ目は健康経営です。当社での健康推進に向けた取り組み実績が認められ、昨年健康経営優良法人の認定を受けることができました。現在は、腰痛など作業者の身体的な痛み軽減策として、理学療法（ソフト面）と設備改良（ハード面）を融合させた形での取り組みを進めています。部分的な部署での実施にと

どまっているため、全社的な仕組みはこれからになります。また、社内各部署それぞれの衆知を集めることで、必ず実現できると信じています。

最後にありたい姿研究会です。2018年春、ビジョン達成に向けたありたい姿を従業員目線で提案してもらい、「ありたい姿研究会」を立ち上げました。この10年、経営理念やビジョンの共有に力を注いできましたが、隅々まで浸透するには今までと同じ伝え方では、言葉は伝えられても込められた意味やイメージ、目指す姿を伝えきれないと感じました。そこで、幅広い役職、年代のメンバーが議論し、検討することと、より具体的なイメージを描けると考えました。研究会は7チームあり、各チームのメンバー皆さんが月一回集まり、PHP研究所の戸辺講師にもご協力をいただきながら、約1年半かけ熱い議論を繰り返

代表取締役社長

大東 俊晶



してくれました。

そして2019年11月16日、ありたい姿研究会7チームから会社への提案がありました。研究会チーム共通のキーワードは【働き続けたいと思える会社】です。各チーム、そのキーワードを大切にしながらビジョン達成への具体的な施策、自分たちはこうしていきたいという思い、なぜそう考えたのかなど提案していただきました。世代、勤続年数関係なく、こんなにも山本産業のことを考えてく

れていたのかと、非常に感動しました。

これらの提案を織り込んで、10年後の2030年にはこのようでありたいという、【山本産業ありたい姿2030】の運営方針を策定いたしますのでご期待願います。

今年は庚子（かのえね）の年、「誰にとっても大切な、生まれ変わりの年となる」と言われております。2020年は当社にとって生まれ変わる年にし

「2030年のありたい姿」を 描く研究会の発表会

2018年6月にスタートしてから約一年半の間、みんなで話し合ってきた提案内容を、7チームそれぞれが発表しました。

研究会が目指す山本産業の姿「働き続けたいと思える会社」

山本産業の会社のビジョンは、「愛と思いやりに満ちあふれた世界一しあわせな会社」です。

しかしビジョンを聞いた人それぞれのイメージを描くことがあり、なかなかコレという具体的なものを共有できずにいました。

そこで研究会参加チームで、自分たちが思う「愛」と思いやりに満ちあふれた世界一しあわせな会社」について話し合い、自分たちが目指す少しだけ具体的なイメージを考えました。それが「働き続けたいと思える会社」です。

今働いているメンバー、これから一緒に働く人、自分

も含めてみんなが山本産業で働いていたいな、と思える会社に向けてどんなことが必要か、具体的にどんなことを実現したらいいかを提案しました。

各チームが提案した内容の一部を紹介します。

- ・メンバーの努力をくんでもらえる評価
- ・学びの場とそれをフォローできる環境
- ・一人ひとりが協力し合える環境づくり
- ・リーダーとメンバーがコミュニケーションの取りやすい環境による前向きな職場
- ・ノウハウや技術を強みにした自信と顧客満足向上
- ・よりよい会社作りに向けた従業員共通の考え方や価値観
- ・いろんな立場の人たちが手を取り共に教えあい成長する共育

これらの提案をもって、会社としての2030年ビジョンを作りあげていきます。



発表を聞いた感想とこれからへのエールをハートに書いてもらいました
※デザインは第2グループセット
チームのみなさんが考えてくれました



みんなからもらったメッセージは、社長が仕事をしながらいつでも見ることが出来る位置に貼っています！

職場の設備改善



【テーマ】

紀三井寺工場 フォークリフトと作業者の 接触事故防止

当初の取り組み

・横断歩道手前に「指さし確認」の掲示と「カーブミラー」の設置

前回の改善

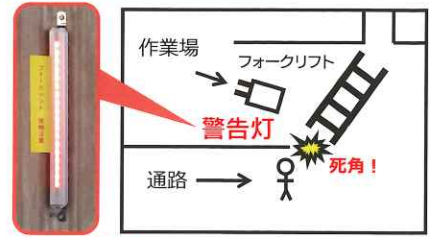
(スキルアップスクール3期生が製作したもの)

・建屋上部の「回転灯」の設置と「警告音」の発報

今回の更なる改善

・作業者の目線に合わせた警告灯の設置

壁の向こう側の見えないフォークリフトの動きを事前に認知できる。



【作業者の声】

警告灯が作業者の目線にあることで、視覚での認知が行いやすく、以前よりも気づきやすくなりました。ありがとうございました。

【テーマ】

岩出工場 作業動作に伴う 負担軽減

バキュームハンドの導入

セット作業での製品の移動、運搬、及び製品の積み付け等の作業に携わる作業員への負担軽減を目的として導入しました。

実運用に向けて、安全面への配慮、設備的にも改良を重ねてきました。現在も、取り扱いやすさの向上を目指した取り組みが継続されています。



※吸着力を利用して製品の持ち運びを行う。

【作業者の声】

バキュームハンドを使うことで、以前に比べて、腰や膝への負担が軽減されてすごく楽になりました。ありがとうございました。

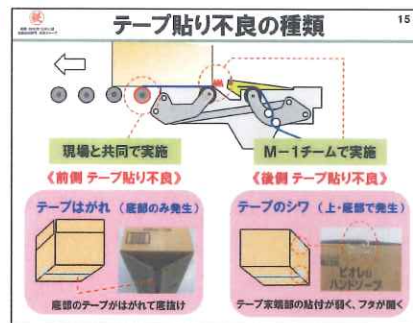
【テーマ】

カートンシーラー機のテープ貼り不良の低減

カートンシーラー機の改善

パッキングケース封緘時に発生するテープ貼り不良の低減に向けて(作業負担の低減も兼ねる)、前年より着手することとなりました。

カートンシーラー機の構造を理解し、部品の改善、テープのセッティング方法等の試行錯誤を重ねながら改善を進めることで、設備の安定化を図りました。他職場への水平展開を推進中です。



現場観察
問題点抽出
改善案の検討
試作運転
合否判断
実施

★★★
星3つ活動

第2グループ第三工場のリスクアセスメント・KY(危険予知)活動

before



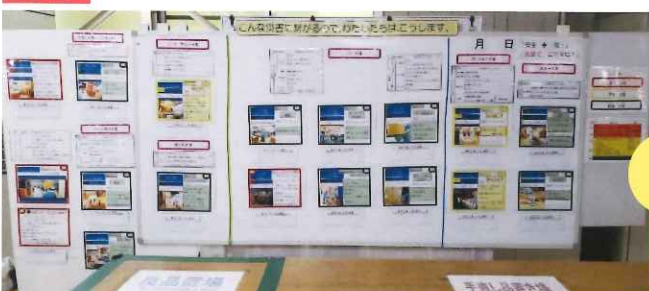
前回作成した「ライン全体が分かる危険マップ」を、フロアの1カ所に掲示していたところ、実際に使用しているメンバーから、改善に向けたいろいろな意見が出てきました。

- ・危険ポイント → 他にも気を付けて欲しいポイントがあるよ
- ・全体図を表示 → もっと作業場所から見やすくしたいな
- ・みんなでKY活動をしたい → みんなの意見を取り入れよう!

『一緒に働く仲間の安全を守るために、自分が気づいたこと・気になっていることを共有したい』

同じフロアで働くオペレーターもリフトマンも作業員も、みんなが意見やアイデアを出し合い、自分達だけで分からないことは他の部署にも相談し、みんなで協力して作成してくれました。今回の取り組みで学んだ【みんなで協力して進めていく活動】は他フロアにも広がっています。

after



イラストで
目を引く

いろんなアイデアや
事例を入れて改良

見やすい位置



注意ポイント
各所に設置

みんなの意見を
総まとめ!

チーム紹介 生産部門 第2グループ セットチームの紹介

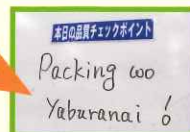
第2グループのセット工場では、主に洗濯用洗剤や柔軟剤などのボトルに販促用のシールを貼り付けたり、製品を箱や袋に詰める作業などを行っています。セットチームの特徴といえば、何といてもメンバーが多国籍!!約40名いるメンバーのうち1/3以上が外国籍の方で、全部で5ヶ国のみなさんが一緒に働いています。



多国籍チームならではの取り組み

現場に掲示している作業説明や危険マップなどを見ると、日本語をそのままローマ字で表記しているものがあります。あえてそのままの表記にしているのは、作業中、他のメンバーが交わす言葉が日本語だからです。そこには耳で聞く「言葉」と、ローマ字で書かれた「KOTOBA」の意味をつなぎ合わせて、少しでも作業の内容や危険な場所などを理解してもらいたいという気持ちが込められています。今では読むだけでなく、提案書類の記入なども率先して行い、みんなが言葉ひとつひとつの意味をちゃんと理解してくれています。全員がチームになくってはならない存在です。

本日の品質チェックポイント



安全ポスター作り

2018年の年末に安全活動の一環として作られたことをきっかけに、「楽しかった」「来月からも続けたい」という意見がたくさんあり、そこから毎月の恒例行事になりました。毎月みんなでお題を決め、絵が得意な人たちが下絵を書いて、そこにどんどんみんなのアイデアを盛り込み、安全決意を書いた折り紙などを貼り付けていきます。作るたびにレベルアップしていくポスターは必見!!クオリティの高さに驚かされました!1年を通して続けてきたポスター作りは、今ではセット工場を飛び出して第2グループ全体の活動となりつつあります。



2019年度新入社員振り返り研修 11月27日

4月に入社してからこれまでの間、それぞれがどんな経験をしてきたかを振り返り、そこで得た学びや気づきなどを話し合い、みんなで共有しました。

久しぶりに顔を合わせた同期との会話も弾み、それぞれが仲を深める良い機会にもなりました。

社長へのレポート発表では、これから目指す自分像や職場のみなさんからのサポートに対する感謝の言葉など、前向きな言葉をたくさん聞くことができました。みなさんの今後の更なる成長と活躍が期待されます。



嶋さん・清長さん



東さん・辻本さん



谷野さん・西村さん



中居さん・橋本さん



夜勤が終わり帰宅する途中で、水軒川に転落した女性の人命救助を行いました。その勇気ある行動は、全従業員の誇りとするものであります。
※和歌山西警察署からも感謝状が贈与されました。

2019年度 社内表彰

第1グループ
馬場 周一さん

社長賞

第2グループ
前村 圭亮さん

製品ろ過装置からの液モレを発見しました。また発見後の対応についても、迅速・適切な行動をとられました。



第2グループ
山田 ひろみさん

第4グループ
滝藤 千代美さん

栗田 奈美さん

包装材料の供給作業時に容器等の不具合を発見し、品質不良品の流出を未然に防ぎました。

健康づくり応援!!

2019
健康経営優良法人
Health and productivity

健康経営優良法人の認定 ～健康増進への取り組み

☆健康経営優良法人としての認定を受けました。

この度、従業員の健康に関する様々な取り組みが評価され「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として認定されました。

☆健康ポスターの募集

健康増進への取り組みの一環として、明るく元気に生きがいを持って働いていくためには、先ず「自分の健康は、自分で守る、自分でつくる」という意識が何よりも大切という考えを基に、「募集」を通じて、一人でも多くの方に「健康」への関心を持って頂ければとの願いを込めての取り組みを行いました。

～ご応募ありがとうございました～



◎作業に於ける「疾病予防とケアのための理学療法」としての取り組み

☆作業の特性に応じた独自の取り組みとして…

- ①セット作業場をモデルとして、各作業者へのアンケート実施
- ②アンケート結果を題材とした「疾病予防とケアのための理学療法」についての講和
- ③理学療法士による個人単位、少数単位での予防とケアのための面談と指導
- ④理学療法士による現場（作業動作の実態）観察と結果に基づく提案と「健康だより」の発行
- ⑤職場リーダーを交えて、理学療法視線での「作業工程別の予防とケア」動画制作と職場への展開



社内コンプライアンス研修

社内のコンプライアンス研修の一環として、外部講師を招き「パワーハラスメント研修」を実施しました。

1. パワーハラスメントとは何かを知る
2. なぜパワーハラスメントが起きるのかを考える
3. パワーハラスメントの起こらない職場づくりの一步を考える

上記項目について、参加者によるグループワークも交えて「自らが考える」という研修内容となりました。



山本産業協賛イベント紹介

和歌山をもっと活気にあふれた 住みよい町にするために、地域を盛り上げる活動に積極的に参加しています！

缶サット甲子園

7月14日-15日

缶サット甲子園とは、高校生が自作した缶サット(空き缶サイズの模擬人工衛星)をロケットなどで打上げ、上空で放出・落下・着地させる過程で技術力・創造力を競う大会です。

昨年度から近畿大会の協賛会社として参加させていただいています。2019年度は和歌山県立向陽中・高等学校が全国大会に出場し、サイエンス賞を受賞されました。

ロケットに
山本産業の名前が
掲載されました！

缶サット
甲子園



いわで夏まつり

8月31日



「いつも協力してくれてありがとう。これからも笑顔で助け合える職場で、頑張ろう！」

毎年岩出市で開催されている「いわで夏まつり」に、本年度より協賛会社として参加させていただきました。この祭りのメインは打上げ花火！今回、岩出工場から従業員の皆さんへメッセージ花火を打ち上げました！ホームページで動画を公開しています。ぜひご覧ください。

和歌浦ベイマラソン with ジャズ

10月27日



毎年恒例となった和歌浦ベイマラソン。マリーナシティを拠点に、生演奏で流れるジャズを聴きながらランナーが駆け抜けます。マラソンに興味のある方、まずは5kmから挑戦してみませんか？

毎年ハーフマラソンに挑戦している経営企画室の堀口さん
今回も見事に完走しました!!

紀州夢祭り

9月8日



和歌山で活躍する20代の若者が中心となって企画・主催する、和歌山の魅力発信・地域活性化イベントです。

今回のテーマは「温和知新〜輪を広げ輪を繋げる〜」。職業体験ブースでは、かんぱん削りや、しょうゆ造りなど、古き良き伝統文化を継承した職業を体験することもでき、大人も子供も楽しめるイベントとなりました。

若い力で地元を盛り上げようという取り組みを、これからも応援して行きます。みなさんもぜひご参加ください。

詳しくは
紀州夢祭り実行委員会
facebookへ

ARTERIVO WAKAYAMA



7年ぶり天皇杯勝利! 2回戦はセレッソ大阪!!



天皇杯はプロ・アマチュアすべての加盟チームが参加できるトーナメント大会です。アルテリーヴォ和歌山は初戦、佐賀リクスルFCと対戦。3-1の快勝で7年ぶり2回目の1回戦突破を果たしました! 2回戦の相手は前々回の王者、**J1 セレッソ大阪**。立ち上がり、積極的にボールを奪いに行くも得点ならず。38分、失点してしまう。後半同点に追いつき、延長戦の末1-3で惜敗した。試合には敗れたが、J1クラブ相手に大健闘し、会場で拍手とアルテリーヴォコールが沸き起こりました!!

逆転勝利で2年連続国体出場!!

昨年、22年ぶりに国体本戦への出場を果たしたアルテリーヴォ和歌山。今年の近畿ブロック最終戦、奈良県代表との対戦では先制点こそ許すものの見事逆転勝利を遂げ、2年連続の出場を果たしました。本戦では北海道代表と対戦し、PK戦の末惜しくも初戦敗退となりました。



サポータークラブが新しくなりました プラチナ会員 6,000円/年 グリーン会員 3,000円/年 詳しくは、管理部末田 または花王事務所 小波まで

永年勤続表彰

永年勤続表彰の皆様、おめでとうございます。

数々のご功績と誠実な勤務の賜物とお喜び申し上げると共に、今後共、後進のご指導に一層ご尽力いただけますようお願い申し上げます。

永年勤続
30年

菊池 栄一さん 濱崎早希子さん 前田健一郎さん 楠戸 桂子さん 今西 与さん

永年勤続
20年

九原 一恵さん 宮井 順子さん 北川 裕世さん 城美 竜雄さん 国本 江津さん
関戸めぐみさん 楠山 任代さん 出口 孝宏さん 井上エデンさん 江崎 崇さん
田中 希和さん 高垣真由美さん 北本 祐子さん 中尾 鶴枝さん

永年勤続
10年

金丸真由美さん 中家 康行さん 住山 大貴さん 西上 栄美さん 上田 明德さん 中井 和馬さん
山名 美恵さん 松崎 竜也さん 森 裕矢さん 玉置 公博さん 白井 昇司さん 森本 歩さん
山下 友子さん 辻岡 秀仁さん 小川まゆみさん 中村 智子さん 前田 和誠さん 里中千恵美さん
極田三奈子さん 湯川 貴司さん 小松志津代さん 辻本真智子さん 畑中 一樹さん
川端 晃也さん 中尾 翔さん 池尾 南美さん 濱野 太さん 青木 洋子さん

永年勤続
30年

濱崎早希子さん

勤続30年といえばものすごく先のように思いましたが、改めて振り返ってみるとあっという間に感じます。
私は現在、紀三井寺と岩出の工場長をしていますが、入社してから20年以上をハウスホールド中心に資材管理や勤怠業務、生産計画業務などに携わってきました。たくさんの方の支えていただいた方たちに、本当に感謝しています。
この度は永年勤続に表彰していただきありがとうございました。

永年勤続
20年

江崎 崇さん

入社してから20年、労務関係の業務に携わってきたことで、数えきれないほど多くの方と出会い、教わり、そして様々な経験をさせていただきました。
今の自分があるのは、その人たちのおかげだと感謝しています。
これからも人との絆を大切に、次は勤続30年を目指してがんばります。

私たちのオススメ♪

※みなさんからのオススメを募集中！詳しくは編集局まで



焼肉酒場 牛和歌(うしわか)
和歌山市西浜452-10
第1グループ 岩野宜樹さん

大浦街道沿いにある、元の「Nishihamaホルモン」です。店名が「焼肉酒場 牛和歌」に変更となりましたが、変わったのは店名だけで他は以前と全て同じ新鮮なお肉がリーズナブルな価格で食べられます。とにかく美味しい。



居酒屋 笑園～EDEN～
和歌山市屋形町2-5 みきまちガーデンハイツ1F
<https://edenhonten.gorp.jp/>
紀三井寺工場 北川美鈴さん

和洋食料理の多彩なメニューのバリエーションで楽しめます。それと、月替わりメニューも見逃せません。全て美味しい。とにかく店員さんの接客が最高！神対応です！！
何度でも行きたくなります。



バサバユナイテッド (VASAVA UNITED)
岩出市森119-1 増田倉庫
岩出工場 木村麻友子さん

岩出市内では隠れ家的な存在のイタリアン居酒屋のお店です。特にリーズナブルなコース料理がおすすめです。
お値段以上の美味しさとボリュームは期待を裏切りません!!

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は平成から令和に改元し、日本全体が新たな幕開けを祝福するムードに包まれました。そして今年は干支が「子」ということもあり、新しい運気のサイクルの始まりにもなります。皆さまにおいても今年一年が健康で安心して過ごせるよう、編集局一同お祈り申し上げます。最後となりますが、発行にご協力いただいた関係者の皆さまには、厚く御礼申し上げます。

編集局 山本、河本、萩原、小波

